財務諸表に対する注記

- 1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし。
- 2. 重要な会計方針
- (1)有価証券の評価基準及び評価方法 市場価額のあるものは、時価法を採用している。 満期保有目的の債券は原価法によっている。 その他のものは原価法を採用している。
- (2)固定資産の減価償却の方法

減価償却資産を保有していないため該当なし

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

- 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
- (2) 固定資産の減価償却の方法

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	421,109,916	1,757,446	52,750,000	370,117,362
定期預金	200,000,000			200,000,000
普通預金	5,400,084		850,504	4,549,580
小 計	626,510,000	1,757,446	53,600,504	574,666,942
特定資産				
事業積立資産	52,600,000		10,000,000	42,600,000
小 計	52,600,000	0	10,000,000	42,600,000
合 計	679,110,000	1,757,446	63,600,504	617,266,942

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
投資有価証券	370,117,362	(370,117,362)	(0)	(-)
定期預金	200,000,000	(200,000,000)	(0)	(-)
普通預金	4,549,580	(4,549,580)	(0)	(-)
小 計	574,666,942	(574,666,942)	(0)	(-)
特定資産				
事業積立資産	42,600,000	(0)	(42,600,000)	(-)
小 計	42,600,000	(0)	(42,600,000)	(-)
合 計	617,266,942	(574,666,942)	(42,600,000)	(-)

4. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

			(+17.11)
科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
有価証券			
JPモルカンチェースアントカンハ°ニ	101,757,446	98,016,364	△ 3,741,082
第17回シティグループ・インク円 貸社債(2005)	94,969,506	105,620,000	10,650,494
第23回シティグループ・インク円 貸社債(2007)	100,130,410	105,800,000	5,669,590
合 計	296,857,362	309,436,364	12,579,002

5. その他

実施事業等会計に係る資産は保有していない。